

第1回定例会 6月議会

明石市立図書館条例の一部を改正する条例および

令和6年度明石市一般会計補正予算(第2号)を全会一致で可決

令和7年4月開館に向け二見地区に図書館を整備

令和6年第1回定例会6月議会が6月7日から6月28日まで開かれました。

明石市立図書館条例の一部を改正する条例制定のことや、令和6年度明石市一般会計補正予算(第2号)などの議案14件を可決・同意、報告4件を了承しました。



タコと時計の組み合わせが目を引く時計台(大蔵海岸)

6月28日の本会議では、

明石市立図書館条例の一部を改正する条例制定のこと、および令和6年度明石市一般会計補正予算(第2号)を全会一致で可決しました。

本市は、いつでも、どこでも、だれでも、手を伸ばせば本に届くまちを目指して本のまちづくりの拠点となる図書館を整備し、図書館サービスを広く市民に提供できるように取り組んでいます。本

不登校児童生徒の居場所を確保 フリースクール等利用の保護者に 月額1万円を上限に助成

文教厚生常任委員会では、フリースクール等利用助成制度の実施について報告がありました。

同制度は、不登校児童生徒が増加傾向にある中、多様な居場所を確保し、社会的自立に向けた支援を進めることを目的に、市が認定したフリースクール等の民間施設を利用する児童生徒の保護者に



全会一致で原案可決

条例改正等は、7年4月開館に向け、市域西側の二見地区に図書館を整備するためのものです。(仮称)二見図書館は、パブリックコメントやワークショップの意見等を踏まえ、誰もが気軽に立ち寄りたくなる図書館をコンセプトに、イトーヨーカドー明石店(西二見

駅前)の3階に整備します。審査を行った総務常任委員会では、施設管理者が撤退した場合、図書館はどうなるのか、近隣には学校園が多く、子どもや学生の学習スペースとしての利用も期待されるが安全対策はしっかり講じられるのかとの質問がありました。市からは、撤退した場合、施設管理者が本市に対し中途解約による補償をすることで合意している。市としても期日前投票や各種イベントを官民連携で実施し撤退がないよう努める。また、安全対策については、館内にカメラを設置し職員の見守り指導を行うとの答弁がありました。

対して、利用料として支払った額のうち、月額1万円を上限に2分の1を助成するものです。委員からは、認定施設において適切に教育が保障されているかどうかはどのように審査するのか、通信制のオンラインのフリースクールは、同助成の対象から外れるのかとの質問がありました。市からは、子どもたちの社会的自立に向けた活動はさまざままで、フリースクールは子どもたちの状況に応じた支援を行っていることから、施設の認定審査は、教育委員会の職員が実際の活動を見て判断する予定である。オンラインのフリー



社会的自立に向けた支援を実施

- 2 市政を問う 24人が登壇
質疑・一般質問
- 3 収支報告書や領収書
政務活動費の閲覧ができます
- 3 議員よもやま話
- 4 高校生から募集
議会ポスターデザイン決定
- 5 参加者募集
夏休み親子で議会体験ツアー
- 6 新議長・副議長に聞く
- 7 テーマごとに意見交換
議会報告会を開催
- 8 各議員の議案等に対する賛否を掲載
議案の賛否一覧



市議会だよりを
スマホで読める

※利用にはアプリのダウンロード
が必要です。



質疑・一般質問

6月14日、17日、18日の本会議では、24人の議員が登壇し、子育て支援のさらなる拡充や二見図書館などについて、市の見解を求めました。

発言者と質問項目の一覧は下段に、主な内容は2面から5面に掲載しています。

なお、二次元コードを読み取ると本会議の録画映像をご覧いただけます。



発言者一覧

—発言順— () は会派名

- 上田 雅彦** (明石維新の会)
 ①財源確保 ②「2025年日本国際博覧会」(大阪・関西万博)を契機とした本市の観光
- 千住 啓介** (自由民主党明石・代表質問)
 ①明石市の教育 ②明石市のスポーツ施策 ③市役所新庁舎整備 ④大久保北部の開発事業
- 国出 拓志** (公明党)
 ①(仮称)若者総合支援室を立ち上げないか ②福祉避難所 ③DV被害男性の保護
- 中川 夏望** (市民の会)
 ①子育て支援のさらなる拡充 ②市民にやさしいDX(デジタル改革)の推進 ③業務の効率化を軸とした市役所内のDX推進
- 宮坂 祐太** (明石かがやきネット)
 ①予算編成過程の公表 ②季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行への備え
- 高尾 秀彰** (明石維新の会)
 ①気軽にバスケットボールを身近で楽しむことができる環境整備 ②小中学校体育館の空調設備の整備の進捗
- 出雲 有希子** (自由民主党明石)
 ①各種タクシー利用券 ②新規開業者への支援
- 長尾 博子** (公明党)
 ①投票率向上に向けた取組 ②女性を対象とした骨粗しょう症検診の実施
- 山中 裕司** (市民の会)
 ①身寄りがない高齢者の終活支援 ②子どもの体験格差の解消に向けた取組
- 竹内 きよ子** (明石かがやきネット)
 ①市長の所信表明から1年間の成果と課題 ②本市の小中学校の抱える課題とその対応 ③明石市の公共交通の課題
- 中村 茂雄** (明石維新の会)
 ①新庁舎建設中における来庁者用駐車場 ②中学校部活動の地域移行に向けた取組
- 灰野 修平** (自由民主党明石)
 ①本市の教育環境 ②大久保駅周辺市有地利活用計画
- 飯田 伸子** (公明党)
 ①産前・産後の心のケア施策拡充への取組 ②公立保育所等へおむつや布団を持たずに登園できる制度導入
- 黒田 智子** (市民の会)
 ①孤独・孤立を生まない多胎育児支援 ②放課後児童クラブのより良い環境づくり
- 正木 克幸** (明石維新の会)
 ①地方独立行政法人明石市立市民病院の在り方 ②技術職員拡充のメリット及び拡充方法
- 石井 宏法** (自由民主党明石)
 ①本市の観光施策
- 尾倉 あき子** (公明党)
 ①国の子ども未来戦略加速化プランである「こども誰でも通園制度」 ②小学校給食費の公会計化の実施で教育活動の充実を ③ご当地グルメの祭典でさらなる明石のにぎわいづくりを
- 金尾 良信** (市民の会)
 ①福祉人材の育成・確保に向けて ②市内の交通安全
- 河村 和歌子** (公明党)
 ①小1の壁の朝の支援 ②自治会館の整備
- 山下 祥** (市民の会)
 ①大蔵海岸公園を核としたにぎわい創出 ②市政推進における「共創体制」のさらなる強化
- 梅田 宏希** (公明党)
 ①都市計画道路の進捗 ②明石港東外港地区再開発計画 ③大久保北部整備構想
- 辻本 達也** (日本共産党)
 ①新幹線車両基地計画 ②大阪・関西万博への対応 ③明石川の有機フッ素化合物問題 ④(仮称)二見図書館
- 中西 礼皇** (対話の会あかし)
 ①中学校の修学旅行における民泊 ②明石駅周辺の客引き対策 ③本のまち明石
- 家根谷 敦子** (スマイル会)
 ①誰一人取り残さないまちづくり

明石市立市民病院の再整備 庁内検討チームの調査受け あり方検討会議を開催

問 市の地域医療提供体制の在り方や市民病院の役割等を検討するため昨年7月に設置した庁内プロジェクトチームの調査報告書を受け、



持続可能な地域医療提供体制を

答 市の見解を聞く。同チームは、市民病院の経営状況を含む市の医療需要等の現状把握と課題整理、市民病院が担うべき役割等の検討とともに再整備についても手法ごとに整理した。再整備については、今後、外部有識者による市民病院のあり方検討会議を開催し、専門的な観点から意見を聴くが、まずは再整備に係る財政負担を踏まえた長期収支や詳細で実現性の高い回収計画等の検討が重要である。

未来を切り拓く教育へ

こどもまんなか社会の実現に向け

一人一人に寄り添う取り組みを

問 未来を切り拓く教育を行う上で、本市の子どもたちにとってどのような大人にならなければならないか、市長の考えを聞く。

答 今の子どもたちが大人になる未来は、変化が激しく予測不能な社会

になっていく。そのような時代を生き抜くために、自分で課題を見つけ、自ら学び、考え、判断し、行動する、生きる力を身に付けた大人になってほしいと強く願っている。

問 本市の骨粗しょう症検診実施について聞く。

答 骨粗しょう症は、骨

無料の骨密度測定 集団健診等で実施中 機会を増やし広く周知へ

の密度が低下し、骨折しやすくなる病気で、女性や高齢者に多い。本市は集団健診やフレイル相談会のほか、健康づくりのイベントなど、さまざまな機会を捉え、希望者に無料で骨密度測定を実施し、昨年度は約2500人の測定を行った。なお、測定結果によっては、必要に応じて保健指導や医療機関への受診勧

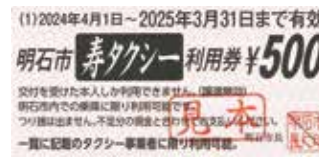
奨を行っている。定期的な検診を実施する場合は有料となり、測定者が減少することもあるため、集団健診の受診者に無料で測定を実施していることを広く周知するとともに、女性や高齢者が集まるイベント等で測定できる機会を増やせるよう関係部署との連携を強化していく。

問 寿タクシーと福祉タクシー利用券の事業者負担金について問う。

答 寿タクシー利用券は、70歳以上の高齢者に500円券8枚、計4千円分を交付している。令和5年度は約6万人に交付し、市から事業者への支払い額は約1億4500万円、事業者の負担額は約760万円で年々増加している。市は財源を確保し、事業を継続するため、事業者

に500円券1枚につき25円の負担をお願いしている。福祉タクシー利用券は、障害者手帳等を持つ約3600人に交付しているが、この施策とは別に事業者が実施する障害者割引の率は1割である。タクシー運賃等は国の認可が必要のため、市が割引分を負担することは、慎重な議論が必要である。

70歳以上の高齢者に交付



育休退園制度 制度の見直しを 前向きに検討

前向きに検討

問 保護者が育児休業を取得した場合、すでに保育施設に通園中の上の子が退所となる育休退園制度は廃止すべきと考える。市の見解は。

答 本市は、下の子の育児休業取得の際、満1歳に達した日の属する年度の翌年度4月29日まで保育施設の継続利用を認めている。継続利用の期間は自治体ごとに異なり、制度自体を設けていない自治体もあり、全国的に制度を廃止する動きもある。

問 高齢者のインフルエンザ予防接種費用の無料化の継続と新型コロナウイルスワクチン接種費用の助成を問う。

答 高齢者のインフルエンザ予防接種は、新型コロナウイルス感染症との同時流行による医療現場の混乱や負担を軽減するため、令和2年度に費用を無料化し、昨年度まで継続してきた。今年度の費用は、コロナ感染症の流行状況も注視し、総合的に検討していく。

問 高齢者への予防接種費用の助成は

答 今年度の費用は、コロナ感染症の流行状況も注視し、総合的に検討していく。

インフルエンザと新型コロナウイルス 高齢者への予防接種費用の助成は

問 高齢者への予防接種費用の助成は

答 今年度の費用は、コロナ感染症の流行状況も注視し、総合的に検討していく。

タクシー利用券 事業者負担分を 軽減できないか

事業者負担分を 軽減できないか

福祉タクシー利用券は、障害者手帳等を持つ約3600人に交付しているが、この施策とは別に事業者が実施する障害者割引の率は1割である。タクシー運賃等は国の認可が必要のため、市が割引分を負担することは、慎重な議論が必要である。

保護者の負担軽減へ

布団やおむつを持たずに通園

おむつ定額サービスの導入は

問 保護者が布団やおむつを持たずに通園できる制度を導入しないか。

答 本市の公立保育所等は保護者の負担軽減のため、3歳児以上の昼寝用にコットと呼ばれる簡易ベッドを使用している。全園児がコットを使用するためには設置スペースや収納場

所の問題があり、2歳児までは布団を持参してもらっている。保護者の負担は認識しており、コットの設置が可能な施設については使用を検討していきたい。

近年、全国的に広がっている、おむつが保育所に届く定額サービス(サブスクリプション)



布団やおむつは保護者が持参

ン制度)は、保護者がおむつに名前を書く手間や保育士が在庫を管理する負担が軽減されるが使用頻度によって市販購入より割高になるため、制度導入は詳細を調査、検討したい。

今後の市政運営

対話と共創による

まちづくりを推進

問 市長は今後どのような方針で市政運営に取り組む、どのような組織を目指すのか。

答 昨年の就任以来、市長へのおてがみ・まるちゃんポストやタウンミーティングを通じて市民目線のまちづくりに取り組んできた。市民との対話で明らかに

なった課題の解決には、産官学民の多様な主体との共創が不可欠であり、近隣自治体との関係構築や市内事業者との連携協定締結などの取り組みを進めてきた。今年度は共創元年と位置付け、まちづくりの基本方針を対話と共創に定め、こうした取り組みをさらに拡大、推進していく。

組織運営については、みんなで力を合わせ、共に学びながら知恵を寄せ合い課題を解決していくというリーダーシップのスタイルを実践していきたい。



市長就任から1年 成果と今後の課題は

身寄りのない高齢者の支援 市への終活登録制度 引き続き調査研究へ

問 身寄りのない高齢者の終活支援として、終活情報を事前に市へ登録する終活登録制度を導入してはどうか。

答 本市は、老後の心配事に備える終活に関する支援や啓発として、もしものときの備えシートや、あかし版高齢者暮らしの応援安心手帳を作成するなど、市民が終活の必要性を認識する取り組みを進めている。



後見支援センターの終活相談支援窓口

昨年5月に明石市後見支援センターに設置した終活相談支援窓口では、相談内容に応じた情報提供や法律専門職による無料の専門相談を案内している。また、資力が不十分で法律専門職の支援等になくことが困難な人には、社会福祉協議会が死後事務を実施できる体制を整えている。

本市は死後事務実施の仕組みが一定整っており、終活登録制度については、引き続き調査研究していく。

学校体育館の

空調設備の設置

経費が課題

問 子どもたちの教育環境の向上はもとより、避難所としての機能などが期待できるため、学校体育館の空調設備の整備を急ぐ必要がある。市の取り組みについて聞く。

答 全国の小中学校体育館の空調設備の導入率は、令和4年9月現在、11・9%であり、導入自治体の多くは全館空

調ではなく、部分空調の整備をしている。市内全校の小中学校体育館に空調を整備するためには、大規模な空調設備の配置や電気容量の増設などの初期費用のほか、設置後のランニングコストなど、相当な経費が必要となる。

現在、近隣自治体へ導入状況や整備内容等の照会をしており、その結果に基づき複数の先行事例を視察し、効果的な整備について研究していく。

教職員の長時間労働の軽減 小学校給食費の公会計化 本市の実施予定は

問 小学校給食費の公会計化への本市の見解は。

答 教職員の長時間労働を解消するため国が示した学校給食費徴収・管理に関するガイドラインでは、学校給食費の徴収・管理事務を市が行うとともに公会計化の移行を推進してい

く。今回のモデル事業の取組が必要である。また、指導者の質を確保するため、学校関係者との関係構築や指導方法を学ぶ研修機会の充実、大学や企業等との連携も含め、他市の事例を参考に調査

が進んでおり、教職員の負担軽減に加え、外部監査の実施による透明性も図られている。多額の経費を要する公会計化は、施策の優先度や財政状況等、国の動向も踏まえながら総合的に考慮していく。

なお、本市は口座振替による給食費の徴収が導入されており、公会計化導入後に無償化を実現した場合、多額の経費や時間が無駄になる。

部活動地域移行のモデル事業開始

今後は指導者の確保が大きな課題

問 中学校部活動の地域移行に向け、指導者確保などの取り組みは。

答 本市は今年6月から剣道による部活動地域

移行のモデル事業を実施しているが、指導者の確保は大きな課題である。そのため、人材バンクを設置し、公募

による指導希望者を確保するなど、人材発掘の取組が必要である。また、指導者の質を確保するため、学校関係者との関係構築や指導方法を学ぶ研修機会の充実、大学や企業等との連携も含め、他市の事例を参考に調査

議員ふもやま話

今年の大河ドラマは紫式部を主人公にした「光る君へ」である。「光る君」とは、ご存じ光源氏のことであり、その物語に登場する明石の君から、明石のまちも盛り上がるかと少し期待していたのであるが、街中でも、そのことに遭遇する機会がない。やはり源氏物語はフィクションなので、実在の人物に縁がないと難しいのかな。

先日、源氏物語好きの議員と「あの中に出てくる姫になるなら誰がいいか？」と話していたら、その方も私も「花散里だよ」と盛り上がった。本当に少ないサンプルで申し訳ないけれど、私の周りでは花散里が一番人気だ。そこまで目立った話はないのに、知らない間に六条院の夏の町に住んでいるお方。大河ドラマもあと半年。何とか明石を絡められないか、考え中。

令和5年度の政務活動費 収支報告書・領収書等の閲覧ができます

公文書公開請求をしなくても政務活動費の収支報告書・領収書等の閲覧ができます。

令和5年度分(令和5年5月～6年3月)が新たに閲覧の対象となります。閲覧できるのは平成31年4月分からです。

なお、今回新たに閲覧対象となった令和5年度分からは市議会ホームページで領収書等も公開しています。

閲覧開始日 8月1日(木)
閲覧時間 午前8時55分～午後5時40分(閉庁日を除く)
閲覧場所・問い合わせ先
議会局総務課(市役所議会棟3階)
TEL: (078)911-2600 FAX: (078)918-5112
メール: gikai@city.akashi.lg.jp



本市の観光振興施策

海外観光客の増加も見据え

さらなる施策展開を進める

問 本市の発展を図る観光施策を展開すべきと考えられるが本市の見解は。

答 本市の各種観光事業は、市が策定した基本構想に基づき、観光協会が実施している。同協会は、食歩きができるクーポン券の販売、JR西日本や山陽電鉄が発行する企画乗車券

の特典としてクーポン券の割引販売を行うなど観光客の市内滞在時間延長に向けた取り組みを進めている。また、インバウンドの取り組みとして、あかし観光案内所に多言語対応スタッフの配置や多言語パンフレットを配架し、観光情報を発信するほか



多言語対応スタッフを配置

か、海外の旅行会社向けにクーポン券を販売するなど、誘客を促す取り組みを行っている。今後は、神戸空港の国際化等による観光客の増加を見据えた観光振興施策を進めたい。

多胎児家庭支援

負担軽減のため

サポート充実を

問 多胎児家庭への支援について聞く。

答 本市は、子育て家庭等にヘルパーを派遣する子育て家庭訪問支援事業や、子育てを応援したい提供会員と応援してほしい依頼会員が相互に支援活動を行うファミリーサポートセンター事業を実施して

いる。多胎児家庭には必要に応じて複数人のヘルパーを派遣するなど調整や、妊婦面談時にふたご手帖を用いて説明し、多胎児の自助グループ等を案内している。今後も必要な時期に必要なサービスが受けられる支援に努

めるとともに、多胎児児支援情報をまとめたチラシを配布するなど、さまざまな情報を届けたい。なお、多胎児家庭へのヘルパー派遣等の利用料金の減額は他自治体の状況を把握しながら調査研究していく。

神戸マラソンのコース延伸 大蔵海岸公園に モニュメントを設置しないか

問 神戸マラソン2025のコース延伸により大蔵海岸公園に多くの人が訪れる見込みである。これを絶好の機会と捉え、明石のPRにつながるSNS映えスポットを設置しないか。

11月の大会は、海外居住者枠に1300人を超える申し込みがあり、世界最大級のつり橋である明石海峡大橋を背景にした絶好のロケーションの中、SNS映えするフォトスポットを設けることは、国内外の多くの人が明石の魅力を発信し、知名度の向上が期待できる。フォトスポットの設置について他市の先進事例を調査研究し、検討していく。



大蔵海岸にSNS映えスポットを

本のまち明石 3館目となる二見図書館 来年4月開館へ

問 本のまち明石の現状と二見図書館の運営について聞く。

答 本市は図書館2館を中心に移動図書館、またちなか図書館など、さまざまな場所

館の開館を予定している。誰もが気軽に立ち寄りたくなる図書館をコンセプトとし、多様な交流・新しい出会い、つながりの場の創出を掲げている。基本的な図書館サービスを提供しつつ、学校や企業等と協働しながら共に創り上げていく新たな運営の形を模索しており、1年間は業務を委託するが、その後は、運営の在り方を見極め、引き続き委託するのか、指定管理者制度に移行するのか検討していく。



イトーヨーカドー明石店内に開館(イメージ)

に本に触れることができる環境整備を行い、令和元年度には貸出冊数が300万冊を超えるなど、一定の成果を上げている。来年4月にはイトーヨーカドー明石店内に二見図書館

市主催の手話奉仕員養成講座

高まる受講ニーズに対応を

問 市主催の手話奉仕員養成講座は近年、定員数を大幅に超える応募がある。定員数を拡

充できないか。

答 本市では、初めて手話を学ぶ人を対象に手話奉仕員養成講座を毎年、昼と夜の部の2回開催している。近年は、

定員を大幅に上回る受講申し込みがあるため、抽選で受講者を決定している。令和6年度は定員を40人から60人に引き上げたが、119人の申し込みがあり抽選で受講者を決定した。抽選に外れた人へは、社会福祉協議会など、

他団体が実施する講座等の情報を案内している。今後はさらに受講定員を確保するため、委託団体と協議するとともに、より身近に手話に親しめる場を設定するなどの取り組みを検討していく。

議会ポスターデザインを決定

「市議会への関心を持つきっかけとなる」とともに明石市の魅力をPRできるようなデザイン」をテーマに、年4回の議会開催をお知らせするポスターデザインを市内在学・在住の高校生から募集しました。24人の方から応募があり、全議員で選考し、優秀賞4点を決定しました。

令和6年6月議会



兵庫県立明石高等学校 2年
みやした 宮下 さき 紗綺さん

令和6年9月議会



兵庫県立明石西高等学校 2年
はやし 林 つばささん

令和6年12月議会



兵庫県立明石南高等学校 2年
はらだ 原田 たくま 拓真さん

令和7年3月議会



兵庫県立明石高等学校 2年
おりべ 織邊 のどか 和さん

明石川の有機フッ素化合物 低減対策を継続し 安全な水道水を供給

問 明石川で有機フッ素化合物が検出された問題について市の見解は。

答 明石川河川水は本市水道の重要な水源であるが、上流部に産業廃棄物最終処分場が建設され、年々水質汚濁が進んでいるため水質検査の充実と高度浄水処理を導入するなどの対策をしてきた。最終処分場からの放流水に発がん性の可能性が指摘される物質が検出され



明石川河川水の受水は10年度中に完全廃止

ため、処分業者と協議し、放流水が流れる排水路の水質検査を開始し、有機フッ素化合物のPFOS・PFOAの検査は令和2年4月に国が目標値を設定したため追加した。水道原水は水道法において規制基準はなく、本市は、浄水後の水道水の水質検査結果を毎月公表している。

7年度から阪神水道企業団より新規受水を

行い、10年度中の完全廃止までは現在の低減対策を継続し、安全な水道水の供給に努める。

小1の壁支援 地域と連携し 不安に寄り添う

問 子どもの小学校入学に伴い、子育てと仕事の両立が難しくなる、小1の壁について本市の現状と取り組みは。

答 昨今、社会問題となっている小1の壁については、一人で登下校ができるか、保護者の出退勤時刻と子どもの登下校の時間差により就労の継続ができるかなどの不安がある。本市は、放課後児童クラ

対策を継続し、安全な水道水の供給に努める。

横断歩道や道路の安全対策 通学路に重点を置き 交通事故防止に取り組む

問 幅が狭い道路も多くある中、子どもが安心して通行するための安全対策について聞く。

答 本市は、平成23年度に明石市交通安全計画を策定し、現行の第3次計画は、高齢者・歩行者などの交通弱者に重点を置き、関係機関と連携を図りながら交

通事故の防止に取り組んでいる。

また、24年度から高校生を対象に、体験型自転車交通安全教室などを実施し、これまでに24回、延べ2万4千人以上の生徒や学校関係者が参加体験している。今後も路面への注意喚起の表示や徐行を促す表示の設置などについて住民や警察と協議し検討していく。

山手環状線大窪工区8年度末開通へ

江井ヶ島松陰新田線は神戸市と連携 玉津大久保線とネットワーク化

問 山手環状線大窪工区と江井ヶ島松陰新田線の整備状況は。

答 山手環状線大窪工区は令和2年10月に事業認可を受け、6年3月末現在、用地取得がほぼ完了している。今年度は8年度末までの開通を目指し本格的な整備工事を予定している。

また、渋滞緩和のため、交差点に右折レーンの設置設計などを行う。

江井ヶ島松陰新田線では計画道路内に遺跡や埋蔵文化財が発見されたが事業への影響は



整備中の山手環状線大窪工区

男性のDV被害 性別を問わず相談可 さらなる周知を

問 男性のDV被害者支援について聞く。

答 DV被害者支援は、被害者を女性と限定せず、配偶者等からの暴力を受けた全ての人を対象にしている。ジェ

ンダー平等をうたう本市として、DVは性別を問わず重大な人権侵害と認識している。

令和5年度に国が行ったアンケートでは、女性の約4人に1人、男性の約5人に1人が配偶者から身体的・心理的等の暴力を受けており、被害経験のある女性の約4割、男性の約6割は誰にも相談し

ていない。

全てのDV被害者が助けを求めやすい環境整備を図るため、性別を問わず相談できることをホームページ等で分かりやすく周知し、性別等に起因するあらゆる暴力を許さないという方針のもと、対等な人間関係の構築に向けた人権意識の啓発にも取り組んでいく。

公益監察員 選任に同意

令和6年6月30日をも

つて公益監察員の任期満了となる林晃史氏を引き継ぎ選任することに同意しました。

同氏は、弁護士として活躍され、兵庫県弁護士会会長、日本弁護士連合会副会長等を歴任されています。

なお、本市の公益監察員は2人で、公益監察契約の期間は3年となっています。

参加の可否 8月2日(金)までにお知らせします
お問い合わせ
明石市議会事務局総務課
TEL: (078) 911-2600
FAX: (078) 918-5112
メール: gikai@city.akashi.lg.jp
※詳しくは市議会ホームページで
ご確認ください



申し込みはこちら

小学生議員に なってみませんか?



日時 令和6年8月17日(土)

高学年(小学4~6年生)の部
午前10時~(2時間程度)

低学年(小学1~3年生)の部
午後2時~(2時間程度)

内容 模擬本会議の体験、議会棟の探検ほか

会場 明石市役所議会棟

対象 市内在住・在学の小学生とその保護者

定員 各部30人 原則1組2人(保護者同伴)

参加費 無料

申し込み 7月31日(水)までに、左記の二次元コードから申し込み

なお、インターネット等の申し込みが難しい方は議会事務局総務課までご連絡ください

参加の可否 8月2日(金)までにお知らせします

お問い合わせ

明石市議会事務局総務課

TEL: (078) 911-2600

FAX: (078) 918-5112

メール: gikai@city.akashi.lg.jp

※詳しくは市議会ホームページで

ご確認ください



申し込みはこちら

新議長・副議長に聞く

5月15日に開かれた本会議で、議長・副議長の選挙を行い、議長に辰巳浩司議員、副議長に寺井吉広議員が選任されました。議会の代表である2人に、市議会の役割や市民へのメッセージなどを聞きました。



撮影場所 時のまち・明石のシンボル
明石市立天文科学館

議長

辰巳 浩司 (66)

自由民主党明石 在職5期

議長に聞く

今年度の取り組み

SDGs 未来安心都市・明石の実現に向け、今年度から新たに環境産業局が設置されました。環境への適切な投資や取り組みは、商業や農水産業など、あらゆる産業活動の価値を高めます。そして、地域経済や社会の持続的な発展へとつながっていくことから、地域の活性化や地域産業のさらなる振興に加え、脱炭素化など、経済と環境をより一体的、包括的に推進することに取り組んでいきます。

また、老朽化が進み、安全の課題を抱える明石市公設地方卸売市場の在り方や、明石港東外港地区の活用などの課題にも取り組んでいきます。

市民の皆さまへ

二元代表制の一翼を担う議会といたしまして、市民の皆さまが今後も安心して暮らし、働き続けられる活気あるまちづくりを進めていくため、皆さまの声にしっかりと耳を傾け、30人の議員の力を結集し、これまで以上に議会力の向上を図るとともに、適時適切にアクションを起こしながら、公平公正な議会運営に努めていきます。

副議長

寺井 吉広 (60)

明石かがやきネット 在職4期

副議長に聞く

今年度の取り組み

これまで注力してきた子育て支援策はもちろんのこと、持続可能なまちづくりに欠かせないインフラ整備や災害に強いまちづくりを推進していきます。具体的には、鉄道のバリアフリー化や踏切の安全対策、市民生活に欠かせない上下水道の安定運営のための水源転換や上下水道事業の組織統合の実現に向け、全力で取り組んでいきます。

また、市役所庁舎の建て替えや新ごみ処理施設の整備等、多額の負担が見込まれる事業が控えていることから、将来にわたる財政の持続可能性をしっかりと確保するため、行政と協力していきます。

市民の皆さまへ

活発に議論を行う開かれた議会を目指し、明石市の未来をより良い方向に導いていけるよう努めてまいりますので、ご支援、ご協力をお願いします。

議会報告会を開催

明石市議会では、市民の意見を把握し議論や政策立案等に役立てるため、議会報告会を開催しています。委員会ごとにテーマを決めて、関係する団体と意見交換を行いました。

明石市の入札に関する現状および課題

兵庫県建設業協会明石支部
兵庫県電気工事工業組合明石支部
明石市管工事業協同組合
兵庫県建築士会
兵庫県建築士事務所協会
×
総務常任委員会

令和6年3月28日に、関係団体の計12人と意見交換を行いました。

委員から入札制度の課題における前提や入札制度によりもたらされたもの、行政の責任について問題提起を行った後、関係団体から現状の説明があり、今後取り組むべき課題を話し合いました。

入札制度改革の影響

●競争性の確保により、談合・不正の防止につながった。

●赤字覚悟の応札やダンピング受注が増加した結果、事業者の経営が悪化し、担い手不足やインフラの維持管理に支障が生じている。

各団体からの説明・意見

●地元業者の減少や後継者不足の深刻化、古くなったインフラの維持が課題である。

●入札数が少なくプロポーザル方式の入札が多いため、市外業者や大手が有利である。

●入札競争の激化で市内業者が減ってきており、災害時の対応が困難になりつつある。

●効率的な書類の提出方法を検討してほしい。

●民間は電子申請が主流となっている。行政も勉強してもらえないか。



入札の課題対応には行政の役割が重要

明石市の産業振興

明石商工会議所 青年部
×
生活文化常任委員会

令和6年4月25日に、関係団体の8人と意見交換を行いました。

委員から同委員会におけるサポート利用券発行事業の審査の概要や、デジタル地域通貨の視察について報告を行った後、関係団体と今後取り組むべき課題を話し合いました。

サポート利用券発行事業

●利用券を使える店が市内東部地域に多く、市内西部地域に少ない。使える店を増やしてほしい。

●加盟店舗としては、どういった店を使えるのか、どんどんPRしてほしい。

●当初、加盟店に登録しようとしたが、商店街連合会に入っていないと登録できないと言われた。市からの入金も1、2カ月かかると聞き、運転資金に不安を感じた。もう少し登録しやすくしてほしい。

●デジタル地域通貨の視察
地域通貨は、加盟店舗や利用者が増え、流通してこそ価値がある。導入については、今後の検討課題である。

●市内業者の育成
明石市の入札において、市外業者が応札する事例が増えている。市内業者は明石市に納税し

て利益を還元しているが、市外業者を入れることによって、利益が外部に流出している。市がもっと市内業者を育成・支援していくことが大事である。

地元での若者の活躍を

●明石で再就職を希望する第2新卒者は、ハローワーク以外に母校の先生に相談をしているが、現状ここで終わっている。取りまとめる部署が市内にあればハローワーク以外でも選択肢が広がり、地元で再就職できる若者が増えると思うが、情報の共有ができないか。

が、車いすユーザーにとっては、まだまだ不便である。主催者目線だけではなく、障害者の目線も取り入れ、ユニバーサルデザインに配慮した施設の在り方を検討してほしい。

明石の地域医療連携

(一社)明石市医師会
兵庫県病院局
×
文教厚生常任委員会

令和6年2月24日に、関係団体の2人と意見交換を行いました。

関係団体と委員は、コロナ禍や災害時における地域の医療連携や社会的弱者への対応のほか、県立がんセンターの建て替え整備や今後の本市の医療連携策について話し合いました。

地域医療連携と災害医療

●コロナ禍においては、保健所、市民病院、市医師会の三者が、お互いの立場を尊重しながら効率的な医療連携が行われた。

●災害時は、医療需要と医療資源とのバランスが崩れるため、壊滅的な結果をもたらす。

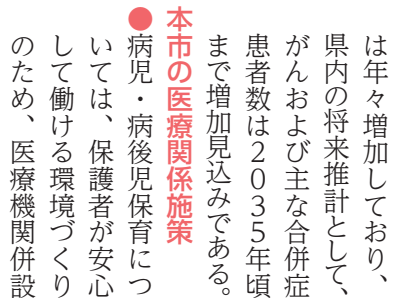
●災害医療に関しても、市の医療のコントロールセンターである保健所を中心に、市民病院、市医師会の医療機関の連携を軸にして市民の安心と安全を確保する仕組みづくりが喫緊の課題である。

県立がんセンターの建て替え整備

●県立がんセンターは築40年が経過し施設の老朽化・狭あい化が進み、増改築も困難な状況であるため、令和8年度の完成を目指し、現地で建て替えを進めている。

●がんとの合併症患者数は年々増加しており、県内の将来推計として、がんおよび主な合併症患者数は2035年頃まで増加見込みである。

●病児・病後児保育については、保護者が安心して働ける環境づくりのため、医療機関併設型だけでなく、新たな保育所併設型にも協力の具体化を提案している。



地域医療の中核を担う市民病院

公園、運動施設の今後の在り方

明石野球協会 協会
明石市バレーボール協会 協会
(一社)明石サッカー協会 協会
明石市バスケットボール協会 協会
明石市剣道連盟 協会
明石市柔道協会 協会
(一社)兵庫県サッカー協会 協会
公益財団法人日本バレーボール協会 協会
あかしパラスポネット 協会
×
建設企業常任委員会

令和6年4月22日に、関係団体の計17人と意見交換を行いました。

関係団体と委員は、明石海浜公園、明石中央体育会館、大蔵海岸砂浜、大蔵海岸多目的広場、17号池魚住みんな公園の今後の在り方や、それに関連する事項について話し合いました。

明石海浜公園

●グラウンドは、でこぼこがひどく、水はけが悪い。臨時球技場の近くにトイレが無い。

●大会が開催できる体育館は同体育会館1カ所だけであり、各団体で予約を取り合っている状況である。交通アクセスも車のみであり、駅から近い場所に新たな体育館ができれば各団体のフラストレーションも解消できる。

●手続きが体育会館窓口の対面による申請だけのため煩雑である。インターネットによる申

請手続き、口座振り込みによる利用料金の支払い、大会当日の料金精算を検討してほしい。

●電気系統までの距離が遠く、イベント開催には音響面で課題がある。昨年、ビーチを利用してイベントを開催した

●多目的グラウンドのフェンスが低い。ボールが簡単にフェンスを越えて危険なので高くしてほしい。

●現状の第3週と第4週の土日に限った団体使用では足りず、大会利用に際して、他市の施設を借りている状況である。



砂浜までのスロープ(大蔵海岸)

第1回定例会
5・6月議会

議案の賛否一覧

Table with columns for political parties (自由民主党明石, 公明党, 市民の会, etc.) and council members, and rows for various bills (議案第50号, etc.) with voting results (採決結果).

※議長は、議案の採決には加わりません。(尾倉議員、辰巳議員)

[表示例] ○……賛成 ×……反対 除……除斥※

※除斥とは、議会における審議を公正なものとするために、議案等と一定の利害関係を有する議員は、その審議及び採決に参加することができないとする制度です。(地方自治法第117条)

5月議会

議案第50号 明石市市税条例の一部を改正する条例制定専決処分につき承認を求めること
第51号 令和6年度明石市一般会計補正予算(第1号)
第52号 監査委員選任につき同意を求めること(石井議員)
第53号 監査委員選任につき同意を求めること(正木議員)

6月議会

議案第54号 明石市法令遵守の推進等に関する条例の一部を改正する条例制定のこと
第55号 附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例制定のこと
第56号 明石市職員の分限及び懲戒に関する条例の一部を改正する条例制定のこと
第57号 明石市立図書館条例の一部を改正する条例制定のこと
第58号 明石市高齢期移行者医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例制定のこと

議案第59号 明石市地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定のこと
第60号 令和6年度明石市土地区画整理事業清算金特別会計補正予算(第1号)専決処分につき承認を求めること
第61号 令和6年度明石市一般会計補正予算(第2号)
第62号 明石クリーンセンター破砕選別施設プラント設備保全工事請負契約のこと
第63号 議決事項一部変更のこと
第64号 物品取得のこと
第65号 権利の放棄のこと
第66号 兵庫県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について協議のこと
第67号 公益監察員選任につき同意を求めること

議案の概要については、市議会のホームページもしくは市役所1階の行政情報センターで閲覧できます。

令和6年第2回定例会 9月議会の予定

※日程は変更する場合があります

- 9月 9日(月)10:00 本会議(議案上程・提案説明)
17日(火) // 本会議(質疑・一般質問)
18日(水) // 本会議(質疑・一般質問)
19日(木) // 本会議(質疑・一般質問)
20日(金) // 総務常任委員会
24日(火) // 建設企業常任委員会
25日(水) // 文教厚生常任委員会
26日(木) // 生活文化常任委員会
30日(月)15:00 本会議(委員会審査報告・議案採決)
10月 1日(火)10:00 決算審査特別委員会
2日(水) // 決算審査建設企業分科会
3日(木) // 決算審査総務分科会
4日(金) // 決算審査生活文化分科会
7日(月) // 決算審査文教厚生分科会
15日(火) // 決算審査特別委員会
16日(水) // 本会議(委員会審査報告・議案採決)

会議は傍聴していただけます
本会議は明石ケーブルテレビ717chで生中継されます

決まりました

第1回定例会6月議会で可決した議案内容を一部紹介します。

◎新型コロナワクチン接種に係る費用の一部を助成します
(議案第61号 令和6年度明石市一般会計補正予算(第2号))

新型コロナワクチン接種については、令和6年度以降、予防接種法による定期接種として高齢者を対象に市町村が実施することとなりました。

今年3月に国から接種費用単価が示されたことに伴い、新型コロナワクチン接種に要する費用の不足額を補正予算として計上します。

《内容》

Table with columns for '接種対象者' (Vaccination targets), '自己負担額' (Self-payment amount), '接種方法' (Vaccination method), and '周知方法' (Notification method).

《接種期間》

令和6年10月1日~令和7年1月31日を予定しています。

築後記

初めて編集する中で、どの言葉を選択すれば書き手の思いと読者の思いが合うか考へながら取り組みました。市議会を市民の皆さんに身近に感じてもらいたいという思いで、

議員の寄付行為等の禁止について
議員の ※時候のあいさつ状
※中元や歳暮
※祭りや会合への寄付
などは公職選挙法で禁止されています
皆さまのご理解とご協力をお願いします